

軌道利用のルール作りに関する取組の基本方針（案）のポイント

1 取組の意義

混雑度の高まる地球周回軌道の利用のルール作りは、安心・安全な宇宙利用を実現するための中核的要素であり、我が国として主体的・積極的関与が重要。

2 国際的な状況

宇宙諸条約や国連において採択された指針等のほか、様々な主体による優良事例の積み重ねによって、徐々に規範及び標準が形成されている状況。

3 我が国の取組の考え方

（1）取組の対象

- 軌道の計画、軌道上における宇宙機の運用及び退去（除去）のルール
- 軌道へのアクセスを認められる宇宙機の構造のルール

（2）アプローチの基本的方向

- 我が国自らとして優良事例を提供
- あるべき標準や原則に係る国際的な議論を促進するアイデアを提起

（3）アプローチを具体化する指標

- ① 普遍的に共有されないと機能しないものか否か
- ② 他国に先行して規制することにより自国の国際競争力を損ねるものか否か
- ③ 我が国として先行事例を整備するだけの立法事実があるか否か